

# 道徳授業地区公開講座 授業のポイント

令和5年6月10日 土曜日 第1学年

今日のテーマ「個性の伸長」

## 授業の流れ

使う教材「みんな じょうず」(光村図書)

### 育てたい心

自分や友達の上手にできることについて気付かせ、自分のよいところをたくさん見つけようとする心情を育てたいと考えています。

学級活動で「三角じゃんけん」をしたときのことを思い出す。

「みんな じょうず」を読んで、話し合う。

- 1 「ぼく」はどんなところが「ほめじょうず」なのでしょう。
- 2 友達が上手にできることを、見つけましょう。
- 3 自分が上手にできることを、見つけましょう。

### キャリア教育のねらい



自他のよいところをたくさん見つけることで、自信をもって毎日を過ごそうという心情を育むことを目指します。

学習を振り返る。

友達によいところを言ってもらったり、自分のよいところを見つけられたりして、どんなことを思いましたか。

### お話について



「おかあさんは りょうりじょうず おとうさんは しゅりじょうず おとうとは むりえじょうず ほらね ぼくは ほめじょうず」という、児童作品です。短い詩の中に、家族のよさに目を向ける子供の温かいまなざしがあります。

書き手の児童が自分のよさを自覚している姿を捉え、自分や友達の上手なところやよいところを探し、自分の個性に目を向ける機会にしたいです。

### ご家庭で

ご家庭では、普段からお子さんに、「あなたには、こんなよいところがあるよ。」とお話しされていることと思います。今日の学習では、友達とお互いの「よいところ見つけ」をしました。友達からどんなよいところを見つけてもらったのか、ぜひ話を聞いてみてください。その中で、ご家庭でも気付かなかったようなところがありましたら、それを認め、具体的に話を聞いてみてください。そしてよかったね、うれしいねと共感してあげていただければと思います。これからも機会があるごとに、お子さんのよさを話してあげることが大切になります。

キャリア教育で特に身に付けたい3つの力



自分のよいところを  
見つける力



次のことを  
考える力



みんなで学び  
聴く・伝える力

今日のテーマ「個性の伸長」

### 授業の流れ

使う教材「おり紙の名人」(光村図書)

#### 育てたい心

折り紙の研究を続けた吉澤章さんの姿を通して、すすんで自分のよいところを見つけ、伸ばしていこうとする意欲や態度を育てたいと考えています。

#### キャリア教育のねらい



自分自身のよいところに気付き、友達の話を受け止め自分の考えをすすんで伝える力を育てます。



#### お話について

折り紙名人である吉澤章さんは、小学校入学前に病気で入院したお母さんを何とか励ましたいと思っているところ近所のお姉さんが折り紙で船を作ってくれました。章さんはその船を開いたり折ったりして作り方を学び、自分で船を折ることができました。早速新しく折った船を持って行くと、お母さんは笑顔になりました。自分の折り紙で人を元気にすることができると思った章さんは、折り紙の研究を続け世界中で知られる折り紙名人になりました。

自分のよいところや得意なところはどんなところですか。

1章さんはどんな気持ちで壊れてしまった船の折り方をじっと見ていましたか。  
2章さんはどうしてゾウやキリンなど、誰も折ったことのないものを折ろうと頑張ったのですか。



あなたの得意なことや、よいところは、何ですか。



吉澤章さんの折り紙作品を見せてすすんで自分のよいところを伸ばしていこうとする意欲を高める。

### ご家庭で

子供たちは周りの大人や友達からの言葉掛けが、自分の長所に気付くきっかけになることがあります。ご家庭においても、お子さんの得意なところやよいところを認めていただき、それを伸ばしていけるよう励ましていただければと思います。

キャリア教育で特に身に付けたい3つの力



自分のよいところを見つける力



次のことを考える力



みんなで学び聴く・伝える力

# 道徳授業地区公開講座 授業のポイント

令和5年6月10日土曜日 第3学年

今日のテーマ「友情・信頼」

## 授業の流れ

使う教材「友だち屋」(光村図書)

### 育てたい心

友達とはどんな存在かについて考えさせ、健全で信頼し合える友達関係を築いていこうとする心情を育てたいと考えています。

### キャリア教育のねらい



自分の考えを相手に伝えることができる力を育てます。

### お話について



キツネは友達になってお金をもらう「友だち屋」。ある日オオカミに呼ばれて遊び代金を請求するが、オオカミは、「友だち屋」ではなく「本当の友達」をよんだのだと言い、明日も明後日も誘ってくれた。キツネは何時間でも毎日でも友達になると歌いながら、スキップして帰った。

「友だち」ってどんな人ですか。

### 展開の発問

- 1 キツネはなぜ「友だち屋」をしようと考えたのでしょうか。
- 2 キツネが「何時間でもただ。」と言ったのは、どうしてでしょう。
- 3 「本当の友達」とはどんな友達でしょうか。

「友だち屋」がいたら声をかけたいと思いますか。

友達に自分の気持ちをどのように伝えますか。



## ご家庭で

友達とはどんな存在か、おうちの方の考えを伝え、話し合ってみていただきたいと思います。おうちの方がご自身の経験を話されることで、お子さんも、友達についてより深く考えることができると思います。

キャリア教育で特に身に付けたい3つの力



自分のよいところを  
見つける力



次のことを  
考える力



みんなで学び  
聴く・伝える力

## 道徳授業地区公開講座 授業のポイント

令和5年 6月10日 土曜日 第4学年

今日のテーマ「希望と勇気、努力と強い意志」  
使う教材「より遠くへ」（光村図書）

### 育てたい心

今より成長したいという願いや努力することの大切さを知り、目標に向かって粘り強くやり遂げようとする心情を育てたいと考えています。

### キャリア教育のめあて



自分の目標を振り返り、目標を達成するためにどうしていくか、計画を立てることができるようにします。



### お話について

谷真海さんは、幼い頃からスポーツが大好きでした。しかし20歳のときに、骨肉腫という病気で右足の膝から下を切断しました。がんばれば再びスポーツができるようになるという医師の言葉に一筋の希望を抱いて、手術を受けてリハビリに取り組みました。しかし、退院後、不安感や悲しさ、自分だけが取り残されたという気持ちと、歩くのもやっとという現実に落ち込みます。そんなとき、スポーツをもう一度始めることを決心します。義肢装具士の方に、義足で走ってみよう勧められて希望を取り戻し、自分で目標を立てて一つ一つ乗り越えていくようになります。走り幅跳びに取り組むようになった真海さんは、もっと速くもっと遠くへと練習を重ね、ついにパラリンピックにも出場、記録を伸ばし続けました。

### 授業の流れ

将来の夢や今目標にしていることを発表する。

- 1 手術の後、真海さんが再びスポーツを始めようと思ったのはどんな気持ちからでしょう。
- 2 真海さんが手にした「大切なもの」とは何だと思えますか。
- 3 目標に向かって努力を続けていくために大切なことは何でしょう。



改めて自分の夢や目標を振り返って考えてみましょう。



### ご家庭で

努力してやり抜くことの素晴らしさは私たち大人も経験してきています。おうちの方の何かをやり遂げた経験をお子さんにお話しいただくことで、お子さんは大いに勇気づけられると思います。そして、結果だけにこだわるのではなく、お子さん自身のチャレンジや努力を「よくがんばった！」と温かく励ましていただけるとよいと思います。その励ましがお子さんの自信を深め、さらなる向上心を育むことにつながると思います。

キャリア教育で特に身に付けたい3つの力



自分のよいところを  
見つける力



次のことを  
考える力



みんなで学び  
聴く・伝える力

# 道徳授業地区公開講座 授業のポイント

令和5年6月10日土曜日 第5学年

今日のテーマ「相互理解、寛容」

使う教材「すれちがい」(光村図書)

## 育てたい心

自分とは異なる立場を尊重し、相手のことを広い心で受け止め、適切に対処しようとする実践意欲と態度を育てたいと考えています。

## キャリア教育のねらい

登場人物の気持ちを考え、友達と共有することで、聴く・伝える力を育てます。

## お話について

書道教室に一緒に行く約束をしたマミは、家でえり子からの電話を待っていました。しかし、いっこうに電話が来なかったのでえり子の家に電話をかけると、えり子が不在だったので「2時に待っている」とえり子の母に伝言を頼み、広場へと向かいます。しかし、えり子はやって来ません。怒ったマミは、その後、書道教室でえり子から謝られますが、無視します。実は、えり子は約束して家に帰ると、すぐに母にお使いを頼まれたのです。そのため、約束の時間に間に合いませんでした。急いでマミに謝りましたが、えり子が約束を破ったと思っているマミは知らん顔をしています。えり子も、言い分を聞こうとしないマミに腹を立てています。

## 授業の流れ

友達とすれちがってしまった経験について振り返る。

- 1 待ち合わせ場所で会えなかったとき、マミとえり子は、それぞれどんなことを考えていたでしょう。
- 2 書道教室で顔を合わせたとき、マミとえり子は、どうすればよかったのでしょうか。
- 3 マミとえり子にアドバイスを送りましょう。

これから、友達とどのように関わっていきたいですか。

## ご家庭で

自分の言い分が通らずに仲たがってしまうことは、子供たちにはよく見られることです。大人でも人間関係において、落ち着いて冷静に対処したり相手がなぜそのような考え方に至ったのかを考えたりすれば、未然に衝突を避けられることも多々あるかと思います。相手の気持ちを広く受け止められる寛容の心や自分に謙虚であることが、よりよい人間関係につながるについて、ご自身の経験なども交えてお子さんにアドバイスして下さるとよいと思います。

キャリア教育で特に身に付けたい3つの力



自分のよいところを  
見つける力



次のことを  
考える力



みんなで学び  
聴く・伝える力

# 道徳授業地区公開講座 授業のポイント

令和5年6月10日土曜日 第6学年

今日のテーマ「よりよい学校生活、集団生活の充実」

使う教材「子ども会のキャンプ」（光村図書）

## 育てたい心

役割を果たすときは、相手にとって何が良いことかを考えて行動することが大切であることに気付ける心情を育てたいです。

## キャリア教育のねらい



自分よりも年下の人との関わりについて考え、よりよい人間関係を築こうとする心情を育てます。

## お話について



子ども会のキャンプで、6年生の明葉は班長になりました。晩ご飯の準備で、3年生のおつみがよろけて、カレーを全部こぼしてしまいました。明葉はみんなをなだめ、他の班からカレーをもらい、おつみの謝る言葉に口を添えました。そして最後に、このキャンプは明葉にとって心の残る思い出になったとまとめられていました。

## 授業の流れ

自分の役割を果たすときには、どんな考えが大切かについて考える。

- 1 みんなに詰め寄られたとき、明葉は、どんなことを考えたのでしょうか。
- 2 自分たちが最上級生として活動しているとき、どんなことに気を付けているか振り返りましょう。
- 3 役割を果たすときに大切なのは、どんな考えでしょう。



今日学んだことは、どんなときに生かせると思いますか。

## ご家庭で

6年生の子ども達は、校内で最上級生としてたくさん活動しています。まずはその頑張り聞いて、たくさん褒めてあげてください。そして、目先のお世話だけでなく相手意識をもって接することの大切さや難しさについてともに考え話し合ってみてください。

## キャリア教育で特に身に付けたい3つの力



自分のよいところを  
見つける力



次のことを  
考える力



みんなで学び  
聴く・伝える力